

山陰の、こんな美しいふるさとを守りたい！

2026

9
vol.394

eco's 通信

©Tottori Pref.



旬の味覚を学んで味わう

「エースバックなしっこ館」



9月といえば、梨が旬を迎える季節です。鳥取県倉吉市には、日本で唯一の梨をテーマにした博物館「エースバックなしっこ館」があります。

館内でまず目を引くのが、二十世紀梨の巨木。天井いっぱいに広がる枝は直径約20mにもなり、地下約5mまで伸びた根もあわせて展示されています。その迫力は圧巻で、かつては約4,000個もの実をつけていたそうです。梨の食べ比べも人気で、旬の時期には3品種を味わい、それぞれの甘みやジューシーさの違いを楽しめます。さらに館内にはシアターや体験型の展示があり、梨の歴史や栽培方法を大人も子どもも楽しく学べます。屋外の梨ガーデンでは、さまざまな品種の木を見たり、袋掛け体験を楽しんだりできます。見学や体験のあとは、なしっこ館直営のフルーツパーラーへ。東郷産の梨を使った「梨ソフト」は爽やかな甘さとほどよい酸味が広がる人気メニューです。梨を見て、学んで、味わえる「なしっこ館」。旬ならではのおいしさと梨の魅力をたっぷり体感してみてください。

こんな活動をしています！



夏の静電気にご用心！

一般的に湿度の高い夏は冬に比べて静電気が発生しにくいとされています。しかし今年5月にはセルフのガソリンスタンドで、静電気が原因とみられる自動車火災が発生しました。エアコンの使用で乾燥した環境下にいると帯電していることがあります。静電気は冬場だけとは思わずに、静電気除去装置を確実に触り放電してから給油しましょう。

給油前に静電気を逃しましょう



料金後納郵便

eco's
通信



社長雑記
日々つれづれ

鮎づくしに舌鼓

天然ものの鮎の旬は、一般に6～8月ごろで特に7月の若鮎が美味しいとされています。休日を利用して江津市にある「やま茶屋」へ行ってきました。開店前に着いたのですが快く店に入れていただき、開店時にはもう食べ始めていました。気さくな店主が一品ずつ丁寧に説明しながら鮎料理を持ってきてくれて、まずはお通しの甘露煮、塩焼きから鮎ご飯（これは絶品）と続き、めったに食べられない「せごし」まで頂き、大満足で店を後にしました。この時期に是非行ってみてください。



島根・鳥取を中心に循環型地域社会の創造を
再生燃料油開発・廃油処理などの分野で目指します。



山陰興業株式会社
SAN IN KOGYO

〒699-0822 島根県出雲市神西沖町2487-5
TEL:0853-43-0159 FAX:0853-43-0147
<http://www.e-skk.co.jp/>

